

# 外場濃縮で創る新しい微生物電池システム

## 水と大気を同時に浄化してカーボンニュートラルを実現

事前申し込み

**参加無料**
 ※懇親会については別途  
参加費を申し受けます  
(お一人様1,500円予定)

開催日

2023年

8月31日 木 14:00～

大阪公立大学 中百舌鳥キャンパス 学術交流会館 (大阪府堺市中区学園町1-1)

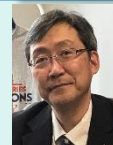
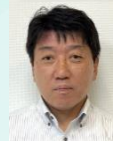
本シンポジウムでは、微生物を高密度集積する外場濃縮技術を用いた環境浄化型微生物発電システムの構築・実用化について産学官連携での新たな共同研究の展望について紹介し、参加者の皆さまとの議論を通じて、カーボンニュートラルによる持続可能な社会の実現に貢献する革新的微生物テクノロジーを創発する「協創の場」を提供することを目的としています。

## プログラム

総合司会 飯田 琢也 (大阪公立大学 LAC-SYS研究所 所長)

14:00-14:05 **開会の挨拶** 辰巳砂 昌弘 (大阪公立大学 学長)
 14:05-14:15 **産学官協創の取組紹介** 藤村 紀文 (大阪公立大学 副学長/産学官協創 知財)  
「産学官民共創リビングラボ「イノベーションアカデミー構想」の現状」

 14:15-14:45 **プロジェクトの紹介** 床波 志保 (大阪公立大学 LAC-SYS研究所 副所長)  
「微生物の外場濃縮が拓く未来の発電と環境浄化」

 14:45-15:05 **共同研究企業講演①** 吉村 誠 (東芝三菱電機産業システム株式会社 産業第三システム事業部 技師長)  
「環境浄化型微生物電池への期待  
～TMEICのカーボンニュートラルへの適用技術のご紹介～」

 15:05-15:25 **共同研究企業講演②** 横地 英一郎 (大日本印刷株式会社 研究開発・事業化推進センター 本部長)  
「DNPの環境への取り組みと微生物燃料電池への技術展開に関して」


(休 憩)

 15:45-16:15 **基調講演** 稲葉 陸太 (国立環境研究所 資源循環領域 主任研究員)  
「2050年カーボンニュートラルに向けた資源循環のシナリオ分析」

 16:15-16:45 **特別講演** 石井 実 (大阪府立環境農林水産総合研究所 理事長)  
「大阪の環境保全・農林水産業の振興に向けた環農水研のチャレンジ」
16:45-16:55 **来賓メッセージ** 岡島 博司 (トヨタ自動車株式会社 先進技術統括部 主査/担当部長)16:55-17:00 **講評** 綿野 哲 (大阪公立大学 工学研究科長)17:00-17:10 **閉会の挨拶** 櫻木 弘之 (大阪公立大学 副学長/研究推進機構長)17:25-19:00 **懇親会**

## アクセス



詳細はこちら



### 【開催場所】

大阪公立大学  
中百舌鳥  
学術交流会館  
(大阪府堺市中区学園町1-1)



- 南海高野線「白鷺駅」から 徒歩約11分。
- 南海高野線「中百舌鳥駅」・地下鉄御堂筋線「なかもず駅(5号出口)」から中百舌鳥門経由で徒歩約25分。
- 南海高野線「中百舌鳥駅」・地下鉄御堂筋線「なかもず駅」から南海バス(北野田駅前行31、32、32-1系統)で約7分、「府立大学前」下車、中百舌鳥門から 徒歩約5分。

### お申込み

専用フォームより事前にお申込みください

締切：2023年8月23日(水)

<https://forms.gle/J6EmxRTguLpy4vXk8>

※ お申込みの際の個人情報は、本イベントの利用目的以外には使用いたしません。



主催 **大阪公立大学**  
研究推進機構 協創研究センター  
LAC-SYS研究所  
副所長 床波志保 (tokonami@omu.ac.jp)

